



京成千葉中央駅の今と昔 (中央区)



昭和30年代の駅前

第4回 定例会の あらまし

平成10年第4回定例会が、12月3日から12月18日までの16日間の日程で開かれました。
この定例会では、一般会計補正予算および条例の一部改正など18件の市長提出議案を審議し、すべて原案どおり可決しました。
また、意見書4件、決議3件、請願4件を審議したほか、各会派の代表質問が7人の議員により、一般質問が10人の議員により行われました。
なお、12月3日の本会議で、議員の懲罰動議を審議し、賛成多数で懲罰を科することを可決しました。

可決した主な議案

地域振興券交付事業に 四十八億二百万円の補正予算を可決

《予算》

※一般会計補正予算
国庫補助金の決定に伴う公園整備事業費や合併処理浄化槽設置補助金、仮称総合福祉センター・ちば女性会館の外構関連工事費を追加するとともに、地域振興券交付事業費を計上するなど、合わせて六十一億四千六百万円を追加します。この財源としては、地方交付税九億五千九百万円、国庫補助金四十八億九千九百万円、市債二億九千九百万円となっています。これにより一般会計の予算総額は、三千四百七十一億六千四百万円になります。
※特別会計補正予算(企業会計を含む)
下水道事業会計など5事業会計で四千七百万円を追加し、学校給食センター事業特別会計で九千九百万円を減額します。これにより特別会計の予算総額は、二千六百八十六億二百万円になります。

《条例》

千葉市市税条例の一部改正
地方税法の一部改正に伴い、平成11年度分の固定資産税と都市計画税の課税標準の特例を設けるなど、条例の一部を改正します。
千葉市地区計画等の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正
新たに「新都町地区」と「大椎台地区」の地区計画区域について、建築基準法の規定に基づき、建築物の敷地、構造および用途の制限を定めるため、条例の一部を改正します。
千葉市営住宅等設置管理条例の一部改正
新たに若葉区御成台2丁目に市営住宅を設置するため、条例の一部を改正します。
《市の境界変更》
ちばリサーチパーク開発計画の施行に伴い、本市と佐倉市との境界変更を千葉県知事に申請します。

《工事請負契約》

公営住宅仮称御成台団地第1工区D棟建築主体工事を四億六千二百万円で行います。



委員会審査・調査から

常任委員会

12月8日に開かれ、議案11件、請願4件を審査しました。
その結果、全議案を可決し、請願は、不採択2件、継続審査2件となりました。



保健下水道委員会審査風景

一 整備事業に関して、事業内容や職業訓練的業務の有無、設計段階で試算した職員数などについて、質疑がありました。

▼ 介護保険制度の充実を求める請願 不採択

▼ 医療保険制度改定によって増加する老人医療の自己負担の助成を求める請願 不採択

環境建設委員会

一般会計補正予算や道路に軌道を敷設することに関する意見など議案3件を審査し、県庁前駅までのモノレールの開業時期や、今回の軌道の敷設申請が市立病院までとなっている理由と延伸の見通しなどについて、質疑がありました。



モノレールの軌道が敷設予定の市道(中央区千葉寺町)

総務委員会

一般会計補正予算や市の境界変更など議案5件、請願1件を審査し、仮称ちば女性会館整備事業に関して、会館の運営主体、点字ブロックへの配慮など施設のバリアフリー化への対応状況などについて、質疑がありました。



仮称総合福祉センター・ちば女性会館建設工事

保健下水道委員会

一般会計補正予算の議案1件、請願3件を審査し、仮称総合福祉センター

経済教育委員会

一般会計補正予算と中央卸売市場事業特別会計補正予算の議案2件を審査し、市場の特別出荷奨励金に関して、見舞金的な性格を有する今回の支出に対し、特別出荷奨励金という名目に位置付けた当局の考え方などについて、質疑がありました。

都市消防委員会

千葉市営住宅等設置管理条例の一部改正など議案4件を審査し、千葉市地区計画等の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正に關連して、建築基準法の主な改正内容である建築確認・検査の民間開放、中間検査制度の導入などについて、質疑がありました。



建築物の制限がされる緑区大椎台地区

大都市税財政制度・地方分権調査特別委員会

10月19日に開かれ、党派別要望運動に係る千葉市の重点要望事項について協議しました。

少子・高齢化社会対策調査特別委員会

10月19日に開かれ、磯辺第二小学校の余裕教室などを現地視察した後、教育現場における少子化への取り組みや生涯学習における高齢者への対応について調査しました。

懲罰特別委員会

10月2日に設置された懲罰特別委員会が10月23日、11月5日、11月12日および11月24日に開かれ、継続審査となっていた野本信正議員に対する懲罰の件について審査しました。
その結果、第3回定例会最終日の本会議での議長不信任動議の提案理由説明の際、議場の秩序を乱し、議会の品位を損ねたとして、出席停止5日間の懲罰を科することを可決しました。



市政に関する一般質問が、12月15日から17日までの3日間、10人の議員により行われました。主な質問項目は次のとおりです。

- 地方分権の推進と県市の役割について
- 行政改革について
- 民主的な地方財政について
- NPOやNPO的市民事業への支援策について
- 介護保険制度実施に向けた諸準備と課題について
- 医療福祉行政について
- 子育て支援事業について
- 高齢者・障害者とともに生きる街づくりについて
- 不登校児の対応について
- 学習指導要領について

可決した意見書・決議

議員提出議案として4件の意見書と3件の決議を審査し、次の2件を可決しました。可決した意見書、決議は、関係行政機関などに提出しました。

- 大都市税財源の拡充強化に関する意見書
本市内で納付された国税が、地方譲与税や国庫補助負担金などにより還元される割合(国税の還元率)が、極めて低い状況にあるので、政府に対し、国庫補助負担金や地方交付税の増額など大都市に対する財源の配分を拡充するとともに、本市のように道路整備が遅れている大都市に対して、より重点的に道路特定財源を配分するよう強く要望する。
- 情報公開法案の早期制定と
政府案の修正を求める決議
国会に対し、優先的に情報公開法案の密議を進め、早期成立を図ることを要望する。
また、法の目的に「知る権利」「参加」を明記すること、閲覧・視聴については手数料などに配慮し、利用しやすい制度とすること、請求者の住所地で裁判を起させるようにすることについて要望する。

お知らせコーナー

傍聴のご案内
平成11年第1回定例会は2月16日(火)に開会する予定です。
本会議は、原則として公開していますので、どなたでも傍聴できます。
傍聴は、本会議の当日、議会棟1階で受け付けています。
会議日程は2月12日(金)に決まる予定です。

表紙から

表紙に掲載しました写真は、京成千葉中央駅の様子です。
当駅は、本市が市制を施行した大正10年に京成電鉄の押上(東京)と千葉間の開通とともに、現在の中央公園付近に京成千葉駅として開業しました。昭和33年2月の国鉄本千葉駅移転を機に、同年6月に現在地に移転し、駅名も昭和62年に京成千葉中央駅に変更されました。

千葉市の施設

美術館<中央区役所との複合施設>

<さや堂ホール>

「ちば市議会だより」発行委員会
問い合わせ先 議会事務局調査課
☎043(245)5472